

〈特集〉令和5年度 全国高等学校総合体育大会

翔び立て 若き翼 北海道総体 2023

轟かせ魂の鼓動 北の大地へ大空へ

開催期間
7 / 21金
8 / 21日



36年ぶりの北海道開催となる、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）夏季大会。各地で28の競技大会があり、旭川市では、少林寺拳法・男子サッカー・男子バレーボールが繰り広げられます。
【詳細】スポーツ課電23・1944



男子バレーボール

8 / 7日~11日



会場
道北アークス大雪アリーナ（神楽4の7）
リアルター夢りんご体育館（花咲町5）
忠和公園体育館（神居町忠和）

入場無料



旭川工業高校3年生
バレーボール部
松井陽輝さん

全員でボールをつなぐ 鮮やかな技巧に注目

高校からバレーを始めましたが、一体感を楽しめるスポーツだと思います。うまくレシーブできなければボールを回せず、スパイクが決まらなると得点になりません。1つでも欠けたら勝てないので、「みんなで取った1点だ」と喜べる瞬間が好きです。私はU19世界選手権の選抜合宿に参加していますが、高校生にとって最大の目標であるインターハイは特別。全国区の選手も闘志をみなぎらせ、他の大会とは熱気が違います。ずば抜けたジャンプ、美しいほど正確なレシーブ、阿吽の呼吸によるコンビネーション攻撃など、鮮やかなプレーにも注目してほしいです。



男子サッカー

7 / 29日~8 / 4日



会場
花咲スポーツ公園陸上競技場（花咲町4）
カムイの杜公園多目的運動広場（神居町富沢）
東光スポーツ公園球技場（東光21の7）
忠和公園多目的広場（神居町忠和）
旭川実業高校（末広8の1）

入場無料

迫力ある攻防を間近で 旭川から楽しさを発信

小学1年生でサッカーを始めました。当時は自分でゴールを決めた瞬間が楽しかったのですが、今では仲間とコミュニケーションを取って考えを合わせ、レベルの高い相手に勝てたときに喜びを感じています。フィジカル面の差をチームプレーでカバーできるのがサッカーの醍醐味です。インターハイは、旭川からサッカーの楽しさを全国にアピールできる大舞台。多くの応援を受けて頑張る選手たちをぜひ見てほしいです。サッカーは体がぶつかり合うコンタクトスポーツなので、テレビでは分からないその迫力や、ピッチ全体で繰り広げられる攻防も見どころです。



旭川実業高校3年生
男子サッカー部主将
庄子羽琉さん



少林寺拳法

7 / 21日~23日



インターハイ
マスコット
キャラクター
ウイニンくん

会場
道北アークス大雪アリーナ（神楽4の7）

入場無料



旭川南高校3年生
少林寺拳法部主将
小坂緋夏さん

光る「キレ」と「速さ」 圧倒的な気迫を感じて

少林寺拳法は日本で生まれた護身術の武道で、力技ではないため女性の選手が多く、誰でも、いつからでも始めやすいです。体幹が強くなり、礼儀作法が身に付きます。また、自分に向き合い相手も大切にするので、精神面でも成長できます。私は高校に入学してすぐ、部活紹介で初めて演武を見て「かっこいい！」と心を奪われました。大会では幾つもの技が繰り出されますが、「突き」や「蹴り」といった拳法のキレやスピード、そして選手の気迫に注目してほしいです。実力のある選手は突き刺すような声を発し、見ていて圧倒されると思います。



全道で 開催される インターハイ

道内20市町で28競技を展開



大会に関するお知らせ・注意事項

- 3競技・全会場とも入場は無料です（事前受付等は不要）
- 会場の収容数には限りがあるため、入場できない場合があります
- 小まめに水分補給を行うなど、各自で熱中症対策をしてください
- 各会場とも駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用等にご協力ください
- 路上駐車や周辺商業施設への駐車等は、おやめください
- 各会場へのアクセス詳細等は市庁でご確認ください



男子サッカー

カムイの杜公園会場について



カムイの杜公園会場には、駐車場や公共交通機関がありません。次の臨時駐車場・シャトルバスをご利用ください

- **臨時駐車場**＝大雪クリスタルホール駐車場（神楽3の7）
※約300台・臨時駐車場からはシャトルバスで会場まで移動。
- **シャトルバス**＝旭川駅→大雪クリスタルホール駐車場→カムイの杜公園を約10分間隔で運行（片道200円）

会場周辺施設（公園）をご利用の方へ

大会期間中は、選手・役員の駐車スペース確保のため、次の公園駐車場の利用に制限がかかります。大会を安全に運営するため、ご理解とご協力をお願いします

- **カムイの杜公園駐車場**
＝7/29(土)～8/3(木)
- **東光スポーツ公園北側駐車場**
＝7/29(土)～31(月)

※詳細は市庁でご確認ください。



旭川実業高校
サッカー部監督
とみいでらお
富居徹雄さん



熱量みなぎる 36年ぶりのお祭り

36年前のインターハイのとき、旭川東高校のサッカー部員だった私は室蘭に試合を見に行きました。テレビでしか見たことがない強豪チームを前に、カルチャーショックを受けました。選手の動き、ゲーム展開、会場の雰囲気などに、「圧」とも言うべき特別な強さが漂っていましたね。

プロスポーツの一步手前にある高校スポーツは、独特の注目度があります。若さや躍動感、感情の起伏、不安定さ…。完成しきっていないからこそその熱量、「チームという生き物」としての高校生の姿が観客を引きつけます。その高校スポーツで最大のお祭りがインターハイ。旭川の選手にとって大きな刺激になってほしいですし、多くの種目が行われるので、市民の皆さんにも色々な競技に興味を持っていただきたいです。